

No.	題 名	制 作	時間	幼	小低	小中	小高	中	高	一般	内 容	制作年
133	あなたは大丈夫？ 考えよう！児童虐待	毎日映画社	33分			○	○	○	○	○	近年、全国の児童相談所における児童虐待に関する相談対応件数は一貫して増加し、令和4年度には約22万件と過去最多となっています。 こどものせいめいに関わる重大な児童虐待事件も後を絶たず、児童虐待の防止は社会で取り組むべき喫緊の課題です。 このようなこどもを取り巻く深刻な状況を改善するため、児童虐待防止に関する正しい知識を身に付けるための動画を制作しました。 本作品は、研修を行う際に映像教材としてお使いいただけます。	2023年
132	あなたは大丈夫？ 考えよう！いじめ ～一人で悩まず相談しよう～	毎日映画社	29分			○	○	○			令和4年度の学校におけるいじめの認知件数が約68万件と過去最多になるなど、こどもを取り巻く状況は深刻化しています。最近のいじめは、SNSなどのインターネット上で行われることがあり、学校や親など周りから見えにくくなっています。また、ささいなきっかけから深刻ないじめへと発展するケースも少なくありません。 このDVDでは、いじめをなくすためにはどうすればよいか、周囲の大人へのSOSの出し方や悩んだ時の相談窓口について、事例をもとに学んでいく教材となっています。	2023年
127	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～ (DVD)	企画 法務省人権擁護局 人権教育啓発推進センター 制作 毎日映画社	35分				○	○	○	○	隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録しています。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるためのDVDです。	2021年
124	情報モラルを身につけよう！ 小学生の スマホの安全な使い方教室1巻 相手も自分も傷つけないために (DVD)	東映株式会社 教育映像部	21分			○	○				スマホは正しく使用しないと、自分や相手を傷つけたり、危険な目にあうことがあります。そのような目にあわないためには、子どもたちが情報モラルを身につけることが大切です。 常に相手の気持ちを考え、ルールを守ってスマホやネットを利用することが、様々なトラブルから身を守ることにつながるのです。 本作品では、スマホを利用してトラブルに巻き込まれる小学生の事例をドラマで描き、子どもたちに安全で正しいスマホの使い方をわかりやすく解説。子どもたちが情報社会における正しい判断力と態度を身につけ、危険回避の方法を理解することをねらいをしています。 トピック1 スマホのマナー トピック2 会って大丈夫？ トピック3 相手の事情、考えてる？	2018年

No.	題 名	制 作	時間	幼	小低	小中	小高	中	高	一般	内 容	制作年
120	いじめ 心の声に気づく力 (DVD)	東映株式会社 教育映像部	19分			○	○				小学校中・高学年向けの、いじめ防止教材ドラマです。 一見、ふざけ合いや遊びに見える行為も、相手が苦痛を感じていれば、それはいじめです。 本作品では、子どもたちがドラマに登場するいじめの被害者、加害者、傍観者の立場に自分を置き換えて視聴することで、いじめ行為を受けたクラスメイトの本当の気持ちに気づく力を養い、いじめの傍観者にならず、解決のために何か行動しようとする意識をもつことをねらいとしています。	2018年
126	Voice!!! 人権の教室 (DVD)	東映株式会社 企画 東京都教委	38分				○	○	○	○	舞台は、休日の学校で開かれる「人権の教室」。招待状で、招かれた3人の中学生・高校生が「声」を手掛かりに、3つの人権テーマについて学んでいきます。 出演：小林星蘭、岩崎恭子 ほか 【収録テーマ】 ・声援〈オリンピック・パラリンピックと人権〉 ・発信〈北朝鮮による拉致問題〉 ・歌声〈子どもの人権（いじめ問題）〉 ※「オリンピック・パラリンピックと人権」では、大会の歴史と共に人権の歴史も紹介。女性や障がい者、人種差別の問題にふれています。	2018年
125	むしむし村の仲間たち みんないいところあるんだよ (DVD)	東映株式会社 教育映像部	13分	○	○	○					外見や能力が異なるむしむし村の昆虫キャラクター達。時には、それぞれの違いが原因で相手を傷つけたり、自分なんてダメなんだと悩んだりもします。 でも、誰でも苦手なこともあれば、得意なこともあります。大切なのはお互いの違いを認め、相手の気持ちを思いやること。そして、仲間と助け合っていくこと。 そんなことを、子どもたちが楽しく学んでいけるアニメーション作品です。	2017年
115	わたしたちが伝えたい、 大切なこと ～アニメで見る 全国中学生人権作文 コンテスト入賞作品～ (DVD)	東映株式会社 企画 法務省 人権教育啓発推進センター	31分				○	○	○	○	このDVDは、「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品に基づいて製作されました。どの作品も、日常生活の中での「人権」について理解を深めていった気づきのプロセスを描いています。入賞作品を原作とした3つのアニメーションを通して、「人権って何だろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としています。 「差別のない世界へ」 (人種による偏見や差別) 8分 「手伝えることはありますか」 (障がいと偏見、障がい者スポーツ) 7分 「共に生きるということ」 (障がいと偏見、視覚障がい) 7分	2017年

No.	題 名	制 作	時間	幼	小低	小中	小高	中	高	一般	内 容	制作年
111	わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～ (DVD)	東映株式会社 企画 東京都教委	32分				○	○	○	○	このDVDは、「人権」を自分の問題として、また、日常の問題として考える機会となるように制作したものです。「インターネットによる人権侵害」「高齢者の人権」「外国人の人権」をドラマで描きました。人権学習だけでなく、放課後子ども教室スタッフのための研修や家庭教育、ボランティア活動など、幅広い場面で活用できるように構成しています。	2015年
110	シリーズ映像で見る 人権の歴史 第3巻 「近代医学の基礎を 築いた人々」 (DVD)	東映株式会社 企画 法務省	17分				○	○	○	○	江戸中期になると新しい学問の動きがはじまり、医学では、漢方医の中から山脇東洋がわが国初の医学解剖を実施し、その17年後には、杉田玄白らが「ターヘル・アナトミア」を持って解剖を見学し、その翻訳書を「解体新書」と名付けて世に出しました。しかし、その時実際に解剖をして見せたのは、当時「穢多」と呼ばれ、差別された人々でした。このDVDは、大切な命と向き合い生きてきた人々の知識と技術に敬意を払う二人の医師の姿と、近代医学の基礎を築いた人々の活躍を描きます。	2015年
102	東山文化を支えた 「差別された人々」(DVD)	東映株式会社	16分				○	○	○	○	世界遺産である銀閣寺や龍安寺の庭園をつくったのは、実は「河原者」であったという歴史事実は、私たちのマイナスイメージを逆転させました。すでに、小中学校の教科書でも、「差別された人たち」の功績が多く取り上げられています。では、偉大な芸術家であった河原者が、なぜ差別されたのでしょうか。このDVDでは、「河原者は差別を受けていたにもかかわらず偉大な芸術家になった」という事実を、丁寧に描きました。 また、世界に誇る文化遺産は、差別された人々と差別することなく正しく評価した人たちによって築かれたことを、銀閣寺観音殿二階からの貴重な夜景映像などを通して、共に学びあう教材となっています。	2014年
103	江戸時代の身分制度と 差別された人々(DVD)	東映株式会社	15分				○	○	○	○	このDVDでは、中世に始まったすべての身分が、居住地や税制、戸籍などで身分を固定され、江戸時代に「制度化」されたことを分かりやすく解説し、すでに間違いと分かり教科書から消えた「土農工商えた非人」の図式に代え、積極的に新しい図式を提示しました。それを示す具体的な例として、穢多頭・弾左衛門や様々な絵図をとりあげました。 また、部落差別の学習を通して、「イジメ」の問題を考えることや、中学生以上版では「非人」の存在を現代の「ホームレスの方々の人権」と関連させ発展的に学習できる工夫を加え、江戸時代の身分制度が決して現在の社会問題と無関係ではないことを示唆しています。	2014年

No.	題 名	制 作	時間	幼	小低	小中	小高	中	高	一般	内 容	制作年
104	ココロ屋 (DVD)	東映株式会社 教育映像部	25分			○	○				「ココロ」とは何でしょう？この謎に向かい合うためのヒントとなる優れた文学作品を原作にしたアニメーションです。主人公は小学校3年生。友だちとけんかしてしまい、先生に「心を入れ替えなさい。」と言われます。「ココロ屋」が現れ、「優しいココロ」「素直なココロ」「あたたかいココロ」に替えてもらいます。満足するココロはどこにあるのかと悩みながら、デコボコな形をした自分の心こそが自分にふさわしいと気付きます。自分の心を大切にし、相手の心も大切にするという、人権教育の基本的な考え方が盛り込まれています。	2014年
101	いじめと戦おう！ 小学生篇 ～私たちにできること～ (DVD)	東映株式会社	21分			○	○				いじめはどのようにして起こり、どうすれば防げるのかを知っておくことは、小学生児童にとって必要なことと言えます。本教材は鑑賞した児童が、いじめの当事者、被害者、傍観者の立場を理解し、考えることができるドラマ形式の教材です。また大多数を占めるであろう傍観者がいかにして”いじめの構図”を崩せるかという視点を中心に、いじめ問題全体について話し合うために活用いただけます。	2012年
99	桃香の自由帳 [DVD] 共生社会と人権	東映株式会社	36分		○	○	○	○	○	○	このドラマは、どの地域でも起こりうる出来事に光を当てています。日常の何気ない言動をふりかえることで、現代を生きる私たちが見失いつつある、人と人とが寄りそい、共に生きる温かな世界とは何かについて語りかけます。東日本大震災後、改めて見つめ直されている『人と人とのきずな』。私たち一人ひとりが地域社会を担う一員として、助け合い、支えあって生きる共生社会を創造していくことを願い、制作されました。	2011年
97	北朝鮮による 日本人拉致問題啓発アニメ めぐみ [DVD版]	政府拉致問題 対策本部	25分		○	○	○	○	○	○	このアニメ「めぐみ」は、昭和52年、当時中学1年生で北朝鮮により拉致された横田めぐみさんの家族の苦悩や、懸命な救出活動の模様を描いたものです。拉致という自由を奪う行為を忘れないでください。	2008年
75	ハードル (DVD) (長編アニメーション映画) 文部科学省選定	放送映画製作所	84分				○	○	○	○	横浜に暮らす有沢麗音（レオン）は、小6のある日、友だちの万引きを目撃します。そして、友人の名を言わなかった麗音は犯人と誤解されます。無実を信じてくれない大人たちの態度に麗音は深く傷つきますが、友人と文房具店のおばさんの言葉に救われ、心の輝きを取り戻します。 やがて中学生になった麗音は、父の失職と両親の別れによって東北の古川市にある母の実家に家族三人で暮らしはじめます。ところが、バスケット部への入部を断ったことでいじめの標的とされ、とうとう生死の境をさまよう事件が起こります。波風が立つのをおそれて真実を隠そうとする大人たちに対して、子どもたちは立ち上がります。 自分を信じ、心のハードルを飛び越える勇気を！	2007年

No.	題 名	制 作	時間	幼	小低	小中	小高	中	高	一般	内 容	制作年
92	いじめはゼッタイわるい！ (DVD, VHS)	東映株式会社 教育映像部	12分		○	○					はっきりといじめを嫌悪し、いじめに加担せず、ためらうことなく先生や親に知らせる…そうした行動をとるための力を、幼い時期の子どもたちに植えつけます。たとえ今はクラスにいじめがなくても、高学年から中学生へと成長していく中で、いじめと向き合わなければならない瞬間がどの子どもにもきっと来るでしょう。その時こそが、このアニメによって得た力を子どもたち自身が発揮する時なのです。	2007年
74	桃色のクレヨン (DVD) 文部科学省選定 少年・青年向	人権教育啓発推進センター 電通テック 日本アニメーション	28分			○	○	○	○	○	この作品は、知的障がいのあることのあるふれあいを通じて、大切なことに気付いていく主人公の姿をテーマにしており、子どもと大人と一緒に見て楽しめ、少しほろっときて心が温まる作品です。	2006年
73	未来への虹 (DVD) ーぼくのおじさんは、 ハンセン病ー 文部科学省特別選定 少年向 文部科学省選定 青年・成人向	法務省人権擁護局 人権教育啓発推進センター 共同映画：マジックバス	30分				○	○	○	○	この作品は、ハンセン病元患者の平沢保治さんをモデルにして書かれた子ども向けの本「ぼくのおじさんは、ハンセン病ー平沢保治物語ー」をもとに、小学校高学年以上の方に見てもらうことを目的として作られたものです。平沢さんは、この作品の中で、これからの未来を担う子どもたちに、差別の痛みや苦しみ、帰りたくても帰れないふるさとへの想い、そして「人権」の大切さを語りかけています。	2005年
59	どんぐり森へ (アニメーション)	北九州市	15分	○	○						虫をいじめていたわんぱく少年が、どんぐり森で体験する不思議な出来事を通して、どんな生き物にも命があり、それはたった一つしかなく、失うと2度ともどってこない大切なものであることを学んでいく姿を描いた作品。 ※視点 いのちの大切さ・親の見守り・仲間との協力	2003年
64	プレゼント (アニメーション・DVD) 2004年文部科学大臣賞受賞作品	人権教育啓発 推進センター	17分		○	○	○				私は、「いじめている」なんて気持ちはなかった。ああいう風になるまでは… 小学校4年生の綾香は、同級生の美由紀の誕生日に手作りの写真立てをプレゼントする。それは美由紀のことを思って作ったプレゼントであったが、美由紀の気に入るものではなかった。腹をたてた美由紀は、それから綾香にいじわるを始める…。 この作品では、いじめについて考えていきます。	2003年